

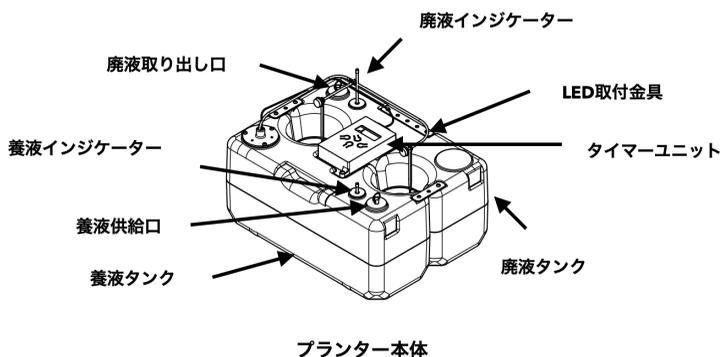
高糖度トマト栽培装置 Vege Box

取扱説明書 型式VB-2

この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いになる前に必ずこの説明書をお読みになり正しくお使いください。



1. 開梱時の確認と各部の名称



- | | |
|--------------|--------------|
| 1) プランター本体 | 1 個 |
| 2) 定植用ポット | 2 個 |
| 3) 培土 | 1 袋 (2 ポット分) |
| 4) 肥料 | 1 袋 (100g) |
| 5) 取扱説明書、保証書 | 1 |

2. 栽培を始めましょう

1) 苗の準備

ホームセンターで3月中旬から5月末ごろまで販売していますので、それを購入します。品種は中玉種の「フルティカ」が最適です。なければミニトマトも高糖度が期待できます。

購入した苗を付属のポットに移します。隙間を付属の培土で埋めてください。



2) 培土

培土はPH調整したピートモスを使用してください。ホームセンターで販売しています。培土は付属品として準備しています。

3) 栽培時期

できるだけ3月から始めましょう。遅くなると真夏の高温期に収穫するため光合成が不十分で、糖度が上がりにくいです。

ドリッパー

4) ドリッパー

本体のドリッパーを培土に差し込んでください。

5) 養液の準備

養液は下の表の比率で作成します。付属品に100gの肥料原料がありますので、それを使ってください。移植時は1L当たり1gを溶かして作成します。



	移植後2週間	成長時	収穫時
比率 (g/L)	1	1.5	1.8

タンクに約7Lの作成した養液を注入します。成長に合わせて、養液比率を変えて、栽培します。

肥料原料は市販されている「ハイポネックス」です。



6) 装置の設定

- ①装置を電源に繋いでください。
- ②「設定」を押すと時刻、供給量、テストに切り替わります。
- ③TESTを表示させ、「決定」ボタンを押します。



- ④ドリッパーから養液が出るのを確認してください。
- ⑤下の表に合わせて、供給量を設定します。「決定」ボタンを押して、設定完了です。

	移植後2週間	成長時	収穫時
供給量 (cc/日)	50	100-300	300以上

供給量は季節、気温によって変わります。作物が萎れたりした場合、供給量を増やしてください。

※これで1週間以上は何もしないでも、生育していきます。

7) 設置場所

日当たりの良いベランダ、庭先が最適です。真夏時は日陰のあるところがいいでしょう。

8) インジケーターの使い方

供給タンクの養液がなくなってきた時は白色がなくなり、廃液タンクが満杯近くになった時に赤い色が現れます。廃液は手動ポンプで排出、供給タンクは養液を追加してください。

供給側



廃液側



手動ポンプ

3. 栽培管理、収穫

1) 脇芽の除去

実は主軸に成らせませんので脇芽は全て除去します。成長期には旺盛に出てきますので、こまめに除去してください。

2) 病虫害対策

屋外で栽培する場合、病虫害の被害は少ないですが、発生すれば薬剤等で早めに対応してください。

3) 摘果

中玉トマトなら一房8個、ミニトマトなら大きさを揃えて、小さい物、遅いものは取り除きます。

4) 収穫

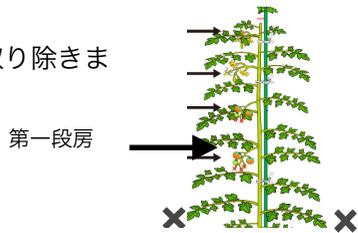
せっかく家庭菜園で栽培したのですから、成ったまま、真っ赤に成ったものを選んで収穫します。

5) 下葉の処理

脇芽



房の下葉2葉残して、その下の葉は全て取り除きます。



4. 保守点検、保証

- 1) ドリッパーは詰まりやすい性質があります。長期間使用していないときは養液の出方に注意し、出ないとき、ドリッパーは水洗いして、つまりを除去してください。
- 2) シーズン後または保管時にはタンク内に残った養液、廃液をポンプで汲み出し、空にして保管ください。

5. 保証について

1) 保証書

保証書は必ず「お買い上げの日、製造番号、販売店名」を記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。販売店の記載がないときは、それを証明する領収書が必要になりますので大切に保管してください。

保証書

Vege Box 型式 VB-2

お客様	ご住所	〒	—
TEL			
お名前			
保障期間	1年間		
お買い上げ日		年	月 日
販売店名	店名	印	
TEL			

2) 保証期間

保証期間はお買い上げ日から1年間です。なお、消耗部品（ドリッパー、チューブ、コネクター、肥料原料、栽培ポット、種、培土）は対象外です。

3) 相談窓口

info@agrihouse.netまたはLINEにてお問い合わせください。

またはホームページ「agrihousenet」で検索

取扱説明書による正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には本書の内容と製造番号、故障内容をお知らせの上、修理を依頼ください。